

令和4年度 事業報告書

くるみ保育園 (定員 40名)					
稼働状況	入所	実績稼働率	令和4年度	令和3年度	前年度対比
		目標稼働率	109.2%	112.5%	-3.3%
		差異	114.2%	114.2%	—
			-5.0%	-1.7%	—
		延長保育利用者数	1,110名	835名	275名
稼働状況	一時	実績人数	476名	366名	110名
		目標人数	300名	300名	—
		差異	176名	66名	—
重点項目	<ul style="list-style-type: none"> ① 第4期経営5か年計画(4年目)の推進 ② “保育園のトライアングルを奏でる”保育の実践と検証 ③ 子どもの健康管理体制の強化 ④ 防災対策を強化し子どもの命を守る ⑤ ネウボラ・セリジェの活動から未来の子育て世代を支える子育て支援への展開 ⑥ 安定した保育園運営への取組み ⑦ 職員が成長する職場づくり ⑧ 感染症や災害の発生時を想定したBCP(業務継続計画)の策定 				
総括	<p>本年度の事業運営状況は、園児定員は40名、月平均在籍数は43.6名で前年度比3.3%の減少、年間稼働率109.2%であり、予算達成はできなかった。</p> <p>また、一時預かり保育は、年間目標300名に対し、年間利用者数476名(月平均40.5名)と大きく上回る利用状況であった。</p> <p>なお、延長保育事業は、年間利用者数1,110名(月平均92.5名)で昨年度より275名増の利用であった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ② “保育園のトライアングルを奏でる”保育の実践と検証 乳児保育園職員として、乳児期の発達特性を理解したうえで、子どもたち一人一人の発達に応じた丁寧な関わりを心がけるとともに、24時間の生活リズムを大切にしながら、家庭とも連携しながら保育を進めた。子どもたちの発達を考慮し、年齢・月齢に応じた様々な遊びや季節を感じる活動を取入れ、五感に働きかける体験ができたことで、子どもたちの興味や関心を引き出すことが出来、職員も子どもたちの反応を見て更に意欲的に日々の保育に取り組んでいくことが出来た。今後もその取組みを大事にして成長を促していく。 ⑤ 「ネウボラ・セリジェ」の活動から未来の子育て世代を支える子育て支援への展開 子育て支援事業は青空保育やベビーマッサージ、成長測定など行ったが、コロナ禍の影響もあり参加者は少なかった。次年度はさらに積極的に子育てサポート委員会や看護師が中心となり6園の協力体制で地域の子育て支援活動に尽力する。 ⑥ 安定した保育園運営への取組み 入所園児の確保の他、一時預かり・延長保育の各事業を積極的に推進していったが、コロナ禍における保護者の勤務形態の変化等や育児休暇所得者の増加により、0歳児の入園が後半にずれ目標は達成できなかった。今後もさまざまな要因で運営が厳しくなることは予想されるため、保育園の地域における存在価値を示せる事業を提示していくとともに、保育の質向上にも取組み、園児確保を重要課題として引き続き取り組んでいく。 ⑦ 職員が成長する職場づくり 施設内研修のテーマ「子どものやりたいを引き出す遊び環境の構築」を目標に子どもの発達段階や特性に合わせた遊び環境を整える事で、子どもが“やってみたい”“遊びたい”という意欲を高めることが出来た。次年度もこの取組みを活かしてテーマを決めて取組み、子どもの育ちを感じる達成感から職員のやりがいと保育の質の向上を図っていく。 また、法人合同研修の「階層別研修・中堅職員の育成(立花先生)」を開催した。階層ごとに学ぶことで自分の保育を振り返ることができ、中堅職員としての役割に気づくことができた。次年度は、現場指導を取り入れた研修につなげ、さらなる職員の保育力の向上を期待する。 ⑧ 感染症や災害の発生時を想定したBCP(業務継続計画)の策定 本年度は、法人指導の下、「BCP(業務継続計画書)」の作成に取掛かり、今後の感染症及び災害発生時の対応について保育部門で議論を重ね、業務継続計画書を策定した。 次年度から職員・保護者間で内容を共有し、シミュレーション訓練を繰返し、実用度を高め非常事態に備えることとしたい。 				

事業報告書

くるみ保育園

《基本理念》

- ① 公益的事業の積極的取組み
- ② 人権を擁護する
- ③ 発達支援・自立支援に向けたサービスの確立
- ④ 医療・教育・福祉の連携強化
- ⑤ 地域社会との共生

《重点項目》

- ① 第4期経営5か年計画（4年目）の推進
- ② “保育園のトライアングルを奏でる”保育の実践と検証
- ③ 子どもの健康管理体制の強化
- ④ 防災対策を強化し子どもの命を守る
- ⑤ ネウボラ・セリジェの活動から未来の子育て世代を支える子育て支援への展開
- ⑥ 安定した保育園運営への取組み
- ⑦ 職員が成長する職場づくり
- ⑧ 感染症や災害の発生時を想定したBCP（業務継続計画）の策定

本年度の事業運営状況は、園児定員は40名、月平均在籍数は43.6名で前年度比3.3%の減少、年間稼働率109.2%であり、予算達成はできなかった。

また、一時預かり保育は、年間目標300名に対し、年間利用者数476名（月平均40.5名）と大きく上回る利用状況であった。

なお、延長保育事業は、年間利用者数1,110名（月平均92.5名）で昨年度より275名増の利用であった。

1 第4期経営5か年計画（4年目）の推進

本年度は、第4期経営5か年計画の4年目に取組んだが、昨年度に引き続き「新型コロナウイルス感染予防対策」の下での事業推進となった。特に、地域に向けた子育て支援活動“ネウボラ・セリジェ”の来園形式の実施は感染状況を見ながらとなり予定の活動を十分にはできなかった。

次年度は、「新型コロナウイルス」の感染予防対応が大きく変わることから「地域貢献の積極的展開」、「利用者や地域から信頼され選ばれる施設を目指す」、「経営基盤の自立化に裏付けられた自立経営を目指す」の3つの重点項目が十分に実施できるように、計画的に事業を推進していく。特に、地域に向けた子育て支援活動“ネウボラ・セリジェ”の活動に力を注ぎ、3つの重点項目の実践につなげていく。

特に、次年度が第4期経営5か年計画の最終年度であることから、法人の設置する経営計画策定委員会に参画し、第4期経営5か年計画の評価・まとめ及び第5期経営5か年計画の策定に取り組みたい。

2 “保育園のトライアングルを奏でる”保育の充実

「子ども・保護者・職員の3者（＝トライアングル）」のそれぞれが尊重され、信頼関係のもと、保育園で充実した毎日を送ることができる保育の実践をコロナ禍の元できる限りの活動を行い、より良い保育の充実に努めた。3者への対応は以下のように実践した。

1) 子どもの人権を擁護し、子どもの笑顔があふれる保育をおこなう

本年度も一人一人の子どもの思いに寄り添い、その育ち・生活リズム等を尊重し安心して過ごせる関わりを心がけた。また、乳児保育園職員として、乳児期が人格形成において最も大切な時期であり、保育者が重要な人的環境であることを意識し、応答的な関わりを大切に取組んだ。結果、子どもたちは毎日を笑顔で過ごし、安心して自己を発揮し、各年齢に応じた成長が見られた。

2) 保護者とともに子どもを育てる楽しさを感じる保育を行う

「新型コロナウイルス感染防止対策」の下での行事の進め方については、活動変更が必要な場合は、保護者へ説明を行い、保護者が子どもの成長に不安を持たないように理解を得たうえで進めた。活動の実践については、安全を重視した内容になっていることを保護者も理解しており、事業の推進に協力的であった。

日々の保育の中では、お迎えの際に保護者へ口頭でその日の子どもの様子を丁寧に伝えることを全職員が大切に、実践した。保護者満足度調査では保護者が「その日の子どもの様子を保育士から聞いて嬉しい。」「どの先生も子どものことをわかってくれている」等の意見も多かったが、「連絡ノートが一方通行のことがある」との意見が数件あり、職員と共に考え、相談事に応えるだけでなく、保護者の記入内容によっては共感を示すようにした。結果、「いつも丁寧なノート記入をありがとうございます」とすぐに改善したことで保護者の満足度の向上に繋がった。

週間保育予定ボードの設置、保育の写真の掲示、日々の保育ファイルの展示等ドキュメンテーションを用いた保育の見える化も引き続き行った。

3) 職員が“保育に携わる喜びを感じる”保育を実践し、検証することから保育の質の向上をめざす。

乳児保育園職員として、乳児期の発達特性を理解したうえで、子どもたち一人一人の発達に応じた丁寧な関わりを心がけるとともに、24時間の生活リズムを大切にしながら、家庭とも連携しながら保育を進めた。子どもたちの発

達を考慮し、年齢・月齢に応じた様々な遊びや季節を感じる活動を取入れ、五感に働きかける体験ができたことで、子どもたちの興味や関心を引出すことが出来、職員も子どもたちの反応を見て更に意欲的に日々の保育に取り組んでいくことが出来た。今後もその取組みを大事にして成長を促していく。

3 子どもの健康管理体制の強化

1) 子ども一人一人の健康の保持及び増進に取り組む、子どもの命を守る。

- ① 子どもの成長を把握する「身体測定」「各健診」を定期的を実施し、その結果は、速やかに保護者と共有し、子どもの健康管理に努めた。
- ② 緊急事態発生時対応訓練を、日ごろから、子どもの育ちに関する情報を把握し、それらをもとに発症が考えられる様々な症状“SIDS”や“アナフィラキシーショック”の対応、“大けが”“窒息”発生対応訓練を計画的に実施し、不測の事態に備えるようにした。繰り返すことで全員が体験し、学びにつながった。
- ③ 保健・衛生に関する研修の徹底
子どもの体調の異変に気付き、急変時に適切な対応ができるように日々の子どもの姿を観察することで異変に気付くことや、「嘔吐処理研修」を繰り返し開催することで、職員全員が知識を深められるように取り組んだ。

【緊急事態発生時対応訓練】

実施日	訓練種類	実施内容
令和4年 4月19日	SIDS 発生対応訓練	心肺蘇生、AED、消防連絡訓練
5月27日	窒息発生対応訓練	応急手当の方法を映像で共有し学ぶ
6月28日	痙攣発生対応訓練	応急手当の方法を映像で共有し学ぶ
7月21日	アナフィラキシー発生対応訓練	応急手当、心肺蘇生、消防連絡訓練
8月19日	大けが対応訓練	応急手当、消防連絡訓練
9月22日	SIDS 対応訓練	心肺蘇生、AED、消防連絡訓練
10月21日	痙攣発生対応訓練	応急手当、消防連絡訓練
11月18日	アナフィラキシー発生対応訓練	応急手当、心肺蘇生、消防連絡訓練
12月23日	大けが対応訓練	応急手当、消防連絡訓練
令和5年 1月27日	SIDS 発生対応訓練	心肺蘇生、AED、消防連絡訓練
2月26日	痙攣対応訓練	応急手当、消防連絡訓練
3月29日	SIDS 発生対応訓練	心肺蘇生、AED、消防連絡訓練

3) 感染症発症時の対応

感染症発症時の対応については、法人の“新型コロナウイルス対応指針”に基づいた対応及び国・尼崎市の指導のもと対応した。

4) 「感染症対策チーム」の発足

「感染症対策チーム」の発足については、当初の“感染症について正しい知識と理解ができる職員を育成する”という目的を達成できたとはいえなかった。原因は、会議開催が予定通りできなかったことや会議内容の情報が各園で共有することができなかったためである。次年度は、会議形式と情報共有の仕組みを作り、本年度達成できなかった目的に再チャレンジする。

4 防災対策を強化し子どもの命を守る

「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」及び「保育所保育指針」に基づき、安全で安心できる保育環境の整備に取り組んだ。特に、災害や事故の発生に備えるとともに外部からの不測の事態に備えた必要な対策とその訓練を行い、全ての職員がそのねらいや内容を理解できるようにした。

1) 防災対策

防災訓練で毎月の消火・避難訓練は災害別に実施し、想定できる各種災害の対応訓練を実施した。地震の最終避難場所の名和小学校、火災の最終避難場所の尼崎さくら保育園まで避難する訓練を経路の確認しながら行った。また、保護者参加の訓練、特に防災に関する話し合いは年2回のクラス懇談会で取上げ、計画的に行い、保護者とともに子どもの安全確保の体制を万全にしていけるように取り組んだ。

2) 施設内外の安全管理対策の強化

毎月「安全点検」を実施し、施設や備品・遊具・玩具等の安全性には常に留意してきた。施設や備品の不具合や老朽化などの対応は、不備が生じたら速やかに本部に連絡し、専門業者に相談し対応した。しかし、ヒヤリ・ハットの件数が少ないことなど危機管理意識については十分でなく、今後も些細な変化や危険度を察知できる力をつけていく必要がある。

【消火・避難訓練】

実施日	訓練種類	実施内容
令和4年 4月22日	集 合	平日午前（園児 32名、職員 18名） 「非常ベルの音を知り保育士の指示に従う」ことを伝えた。
5月25日	火災（消火・通報）	平日午前（園児 29名、職員 19名） 避難滑り台を使用し、園庭西側に避難した。
6月17日	火災（消火・通報） 消防署との合同訓練	平日午前（園児 36名、職員 18名） 2階調理室より出火、避難滑り台を使用、園庭に避難した。 水消火器を使用。（尼崎北消防署消防士 3名の指導）
7月15日	火災（消火・通報）	平日午前（園児 35名、職員 19名） 東民家より出火、階段を使用、西玄関に避難した。

8月19日	風水害	平日午前（園児36名、職員17名） 風水害により2階に避難した。
26日	火災（消火・通報）	平日午前（園児27名、職員19名） 民家より出火、階段を使用し、玄関外に避難した。
9月29日	火災（消火・通報）	平日午前（園児37名、職員19名） 民家より出火、階段を使用し、玄関外に避難した。
10月22日	少人数訓練 火災（消火・通報）	土曜日午前（園児12名、職員6名） 民家より出火、階段を使用し、玄関外に避難した。
29日	少人数訓練 火災（消火・通報）	土曜日午前（園児14名、職員6名） 民家より出火、階段を使用し、玄関外に避難した。
11月25日	不審者対応	平日午前（園児41名、職員20名） 園内にいるとき不審者が来る。保育士の指示に従い室内待機。
18日	延長保育時 火災（消火・通報）	夕方延長保育時間帯 園児4名、職員5名） 民家より出火、園庭から外に避難した。
12月16日	火災（消火・通報）	平日午前（園児43名、職員19名） 調理室より出火、すべり台を使用し、園庭に避難した。
令和5年 1月30日	地震（名和小学校前）	平日午前（園児40名、職員20名） 地震後、名和小学校まで避難した。
20日	火災（消火・通報）	平日午前（園児45名、職員19名） 民家より出火、階段を使用し、玄関に避難した。
2月16日	火災（消火・通報） 尼崎さくら保育園避難	平日午前（園児41名、職員19名） 民家より出火、階段を使用し、玄関外に避難。その後、尼崎さくら保育園に避難した。
3月16日	不審者対応	平日午前（園児42名、職員19名） 民家より出火、階段を使用し、玄関外に避難した。
17日	火災（消火・通報）	平日午前（園児42名、職員17名） 調理室より出火、すべり台を使用し、園庭に避難した。

5 「ネウボラ・セリジェ」の活動から未来の子育て世代を支える子育て支援への展開

子育て支援事業は青空保育やベビーマッサージ、成長測定など行ったが、コロナ禍の影響もあり参加者は少なかった。次年度はさらに積極的に子育てサポート委員会や看護師が中心となり6園の協力体制で地域の子育て支援活動に尽力する。

また、本年度は積極的に地域のニーズに応え、一時預かり受入れを積極的に行った。結果年間目標も大きく上回った。次年度も乳児保育園の特色をアピールして、新しい登録者の確保に積極的に取り組む。

6 安定した保育園運営への取り組み

安定した保育園運営を継続させるために、予算稼働率114.2%の達成へ向け、入所園児の確保の他、一時預かり・延長保育の各事業を積極的に推進していったが、コロナ禍における保護者の勤務形態の変化等や育児休暇所得者の増加により、0歳児の入園が後半にずれ目標は達成できなかった。今後もさまざまな要因で運営が厳しくなることは予想されるため、保育園の地域における存在価値を示せる事業を提示していくとともに、保育の質向上にも取り組み、園児確保を重要課題として引き続き取り組んでいく。

また、地域に奉仕する活動として、年2回のクリーン作戦に参加するとともに、散歩時には公園清掃も行った。次年度は、「新型コロナウイルス感染予防対策」が緩和されるため、高齢者施設の訪問再開や地域の憩いの場の再開情報を集め、積極的に地域の奉仕活動に取り組む。

7 職員が成長する職場づくり

1) 法人基本理念の周知・徹底

昨年度同様毎月のスタッフ会議の中で、基本理念に沿った各クラスの年齢に応じた関わりや取り組みが出来ているかを検証し、専門職としての意識を高めた。

2) 職員のやりがいや育つ職場環境作りに努める

職員が働きやすい職場作りに心がけ、職員の困りごとに早めに気付き相談に乗るなど、職員同士が協力する職場づくりを目指した。挙げた課題の改善に引き続き取り組み、働きやすい職場環境を整えていく。

本年度も職員のキャリアに応じた会議開催を計画していたが、現場の体制が整わず欠席となるケースも多く、情報の共有・課題の検証等が十分に行えなかった。次年度は、開催日時を計画的に決定し対象者の出席を確保する。

3) 保育所保育指針に基づく職員の資質向上の推進

施設内研修のテーマ「子どものやりたいを引き出す遊び環境の構築」を目標に子どもの発達段階や特性に合わせた遊び環境を整える事で、子どもが“やってみよう”、“遊びたい”という意欲を高めることが出来た。次年度もこの取り組みを活かしてテーマを決めて取り組み、子どもの育ちを感じる達成感から職員のやりがいと保育の質の向上を図っていく。

また、法人合同研修の「階層別研修・中堅職員の育成（聖和短期大学／立花准教授）」を開催した。階層ごとに学ぶことで自分の保育を振り返ることができ、中堅職員としての役割に気づくことができた。次年度は、現場指導を取入れた研修につなげ、さらなる職員の保育力の向上を期待する。

【階層別研修・中堅職員の育成】スーパーバイザー：聖和短期大学／立花准教授

回数	日時	参加対象者
第1回	令和4年 5月24日	園長①
第2回	6月21日	課長・主任・副主任①
第3回	28日	担任A-①
第4回	7月5日	担任B-②
第5回	19日	8年以上①
第6回	8月2日	園長②
第7回	9月5日	担任B-②
第8回	16日	8年以上②
第9回	10月17日	課長・主任・副主任②
第10回	18日	担任A-②
振り返り	11月29日	園長・課長・主任

4) 園内委員会

委員会の目的を理解して、積極的に取り組む姿が見られた。次年度も各委員会と保育現場の共同の取組みをさらに進めていく。

5) 人事考課制度の効果的運用

業務に対する自己評価及び評価者との面接等を通して自己の業務についての分析、目的意識の明確化を図り、向上心を培う一助であることを理解し、考課者は、信頼関係の構築から始め、キャリアパス及び職員一人一人の資質を捉えた職員育成を行った。結果自己の課題と向合うことができ、それぞれに成長がみられた。

8 感染症や災害の発生時を想定した BCP（業務継続計画）の策定

本年度は、法人指導の下、「BCP（業務継続計画書）」の作成に取掛かり、今後の感染症及び災害発生時の対応について保育部門で議論を重ね、業務継続計画書を策定した。

次年度から職員・保護者間で内容を共有し、シミュレーション訓練を繰返し、実用度を高め非常事態に備えることとしたい。

1 施設内行事

開 年 月 日	催 日	行 事 名	行 事 内 容
4.	4.	1 入園・進級式	入園・進級のお祝いの会
	15	お誕生日会	4月生れの園児のお誕生日会・保護者希望者参観
	22	消火・避難訓練	全園児、全職員参加の避難訓練
	28	旬の食材の話（食育）	旬の食材（アスパラガス）について学ぶ
5.	11	0歳児クラス懇談会	今年度の取り組みの説明・保護者間の交流
	12	1歳児クラス懇談会	今年度の取り組みの説明・保護者間の交流
	13	お誕生日会	5月生れの園児のお誕生日会・保護者希望者参観
	16	2歳児クラス懇談会	今年度の取り組みの説明・保護者間の交流
	23	旬の食材の話（食育）	旬の食材（春キャベツ）について学ぶ
	24	夏野菜の苗植え	野菜の栽培をし、収穫の楽しみを経験する（2歳児）
	25	消火・避難訓練	全園児、全職員参加の避難訓練
	26	けんこう保育	「正しい手の洗い方」（1・2歳児）
6.	3	けんこう保育	「歯磨き指導」
	7	耳鼻科健診	全クラス耳鼻科健診を受ける
	10	お誕生日会	6月生れの園児のお誕生日会・保護者希望者参観
	17	自衛消防避難訓練	全園児、全職員参加の避難訓練（尼崎北消防所の方3名）
	20	旬の食材の話（食育）	旬の食材（じゃがいも）について学ぶ
	29	けんこう保育	「早寝、早起き、朝ご飯」（1・2歳児）
7.	7	七夕のつどい	園児と七夕の由来を知る。
		七夕そうめんの話	1・2歳児七夕そうめんの由来の話を聞く
	8	お誕生日会	7月生れの園児のお誕生日会・保護者希望者参観
	13	内科検診	全園児内科検診を受ける
	14	歯科健診	全園児歯科健診をうける
	15	消火・避難訓練	全園児、全職員参加の消火・避難訓練
	22	くるみ夏まつり	園児と職員でヨーヨー釣り、輪投げなどの夏祭りの遊びを楽しむ
	26	おばけスイカ	旬の食材（すいか）で顔をくりぬいたものをオバケに見立て楽しむ（全園児）
	27	旬の食材の話（食育）	旬の食材（ピーマン）について学ぶ
	28	スプーンの持ち方（食育）	スプーンの持ち方について学ぶ（2歳児）
8.	3	眼科検診	全クラス眼科検診を受ける
	5	お誕生日会	8月生れの園児のお誕生日会・保護者希望者参観
	19	風水害避難訓練（台風）	全園児、全職員参加の風水害時の避難訓練
	22	旬の食材の話（食育）	旬の食材（トマト）について学ぶ
	26	消火・避難訓練	全園児、全職員参加の消火・避難訓練
9.	1	「防災メニュー・非常食」の話（食育）	防災について知り、非常時の食事を知る（全園児）
	15	お月見会	全クラスでお月見の話を聞く
	15	お月見団子作り（食育）	おにぎりをお団子にしてお団子作りを楽しむ（2歳児）
		冬野菜の土作り（食育）	野菜を植える準備をしながら栽培の楽しみにする（2歳児）
	16	お誕生日会	9月生れの園児のお誕生日会・保護者希望者参観
	21	けんこう保育	「トイレの使い方」（2歳児）
	22	野菜のスタンプ（食育）	夏野菜を使って、野菜のスタンプを楽しむ（1歳児）
		冬野菜の種まき（食育）	野菜の栽培をし、収穫の楽しみを経験する
		消火・避難訓練	全園児、全職員参加の消火・避難訓練
	29	旬の野菜の話（食育）	旬の野菜（しめじ）について学ぶ
10.	14	お誕生日会	10月生れの園児のお誕生日会・保護者希望者参観
	15	運動会	名和小学校体育館で運動会を開催
	18	芋掘り遠足	中島農園でお芋掘りの楽しさを経験する（2歳児）
	19	けんこう保育	「目・耳・鼻のお話」
	21	お芋の型抜き（食育）	お芋の型抜きを楽しむ（2歳児）
	22	消火・避難訓練	保育士の少人数時の消火・避難訓練
	26	ハロウィンパーティー	英語保育の中でハロウィンパーティーを楽しむ
	28	スイートポテト作り（1歳児）	さつまいもを使った料理を知り楽しむ
	29	消火・避難訓練	保育士の少人数時の消火・避難訓練
	31	ハロウィンおやつ配り（食育）	
11.	7	旬の食材の話（食育）	旬の食材（人参）について学ぶ
	8	スカイパーク遠足	マイクロバスで、スカイパークに遠足に行く（2歳児）
	11	お誕生日会	11月生れの園児のお誕生日会・保護者希望者参観
	14	0歳児クラス懇談会	後半期の取り組み・保護者間の交流

開 年 月 日	催 日	行 事 名	行 事 内 容	
4.	11.	15	三角食べのお話（食育）	三角食べについて学ぶ
			七五三詣り	尾浜神社に七五三詣りに行く（2歳児）
		16	1歳児クラス懇談会	後半期の取り組み・保護者間の交流
		17	2歳児クラス懇談会	後半期の取り組み・保護者間の交流
		18	消火・避難訓練	延長保育時の園児、職員参加の避難訓練と消火訓練
		25	不審者対応訓練	園内に不審者が入ってきた想定で訓練する
		28	ドレッシング作り（食育）	ドレッシング作りを楽しむ（2歳児）
		29	お店屋さんごっこ	全クラスでお店屋さんごっこを楽しむ。
		30	けんこう保育	「手洗いの仕方」
12.	1		スプーンの三点持ち（食育）	スプーンの持ち方について学ぶ（2歳児）
		9	お誕生日会	12月生れの園児のお誕生日会・保護者希望者参観
		12	ポップコーン作り見学（食育）	ポップコーンのできる様子を見学する
			旬の食材の話（食育）	旬の食材（ごぼう）について学ぶ
		16	消火・避難訓練	全園児、全職員参加の避難訓練と消火訓練
		19	クリスマス会	「ちあきさんの人形劇」を観てクリスマス会を楽しむ
		21	けんこう保育	「うがい」（2歳児）
		22	冬至とかぼちゃの話	2歳児が冬至についてとかぼちゃの話を学ぶ
		23	クリスマスケーキトッピング（食育）	1. 2歳児が自分のケーキにトッピングを楽しむ
5.	1	6	七草かゆ（食育）	伝統行事食を味わう
		13	お誕生日会	1月生れの園児のお誕生日会・保護者希望者参観
		16	旬の食材の話（食育）	旬の食材（ほうれん草）について学ぶ
		17	防災食について	防災食について学ぶ
			こま回し大会	昔から伝わる遊びを楽しめる行事を開催した
		19	歯科健診	全園児2回目の歯科健診を受ける
		20	けんこう保育	「体のなかをのぞいてみよう」（2歳児）
		21	避難訓練（地震）	全園児、全職員参加の避難訓練で地震のため、名和小学校へ避難
		27	消火・避難訓練	全園児、全職員参加の避難訓練と消火訓練
2.	3		節分（豆まき）	節分の由来を知り、豆まき（新聞紙で作った豆）
			恵方巻きについて（食育）	節分の食べ物について知る
		10	お誕生日会	2月生れの園児のお誕生日会・保護者希望者参観
		14	バレンタインクッキング（食育）	バレンタインクッキーの作り方を見る
		16	消火・避難訓練	全園児、全職員参加の避難訓練と消火訓練（尼崎さくら保育園まで避難）
		25	冬野菜の収穫	冬野菜の収穫の楽しみを食の意欲に繋げる
			けんこう保育	「いいうんち・悪いうんち」（2歳児）
3.	1		内科検診	内科検診を受ける
		3	ひな祭り	ひな祭りの由来を知る
		10	お誕生日会	3月生れの園児のお誕生日会・保護者希望者参観
		14	お別れ遠足	王子動物園に遠足（2歳児）
		17	不審者対応訓練（屋外）	全園児、全職員参加の不審者避難訓練をし、おはなしシアターを通し、安全教室を行う
		17	保護者説明会	重要事項説明会を行う
		18	保護者説明会	重要事項説明会を行う
		20	出汁のとり方（食育）	調理職員から出汁のとり方を学ぶ（2歳児）
		25	卒園式	卒園児を見送る会（2歳児の保護者参加）

1 施設内研修

開 年 月 日	催 日	研 修 内 容	
		(事業所研修)	
4.	4. 19	緊急事態発生時対応訓練 (SIDS)	職員7名
	5. 27	緊急事態発生時対応訓練 (窒息) 映像共有	職員14名
	6. 24	緊急事態発生時対応訓練 (けいれん)	職員6名
	7. 21	緊急事態発生時対応訓練 (アナフィラキシー)	職員7名
	28	嘔吐物処理研修 I	職員14名
	8. 19	緊急事態発生時対応訓練 (大けが)	職員5名
	23	緊急事態発生時対応訓練 (動画研修)	職員14名
	9. 22	緊急事態発生時対応訓練 (SIDS)	職員6名
	10. 21	緊急事態発生時対応訓練 (けいれん)	職員6名
	11. 18	緊急事態発生時対応訓練 (アナフィラキシー)	職員6名
	12. 19	嘔吐物処理研修 II	職員14名
	12. 23	緊急事態発生時対応訓練 (大けが)	職員7名
		緊急事態発生時対応訓練 (SIDS)	職員6名
5.	1. 26	緊急事態発生時対応訓練 (SIDS)	職員7名
	2. 27	緊急事態発生時対応訓練 (けいれん)	職員6名
	3. 20	緊急事態発生時対応訓練 (SIDS)	職員14名
		(法人研修)	
4.	5. 24	階層別研修・中堅職員の育成 (神戸さくら)	東谷園長
	6. 21	階層別研修・中堅職員の育成 (神戸国際会館)	矢野主任、足立副主任
	28	階層別研修・中堅職員の育成 (神戸国際会館)	矢野さ、東谷園長
	7. 5	階層別研修・中堅職員の育成 (神戸国際会館)	中西
	. 19	階層別研修・中堅職員の育成 (神戸国際会館)	小林
	8. 2	階層別研修・中堅職員の育成 (神戸国際会館)	東谷園長
	16	幹部候補生マネジメント研修 (桜谷荘)	小林
	19	階層別研修・中堅職員の育成 (神戸国際会館)	矢野さ、東谷園長
		新任園長研修	東谷園長
	30	幹部候補生マネジメント研修 (桜谷荘)	小林
	9. 16	階層別研修・中堅職員の育成 (神戸さくら)	小林
	10. 4	幹部候補生マネジメント研修 (桜谷荘)	小林
	17	階層別研修・中堅職員の育成 (神戸国際会館)	矢野主任、足立副主任
	18	階層別研修・中堅職員の育成 (神戸国際会館)	中西
	11. 7	幹部候補生マネジメント研修 (桜谷荘)	小林
	24	幹部候補生マネジメント研修 (桜谷荘)	小林
	29	階層別研修・中堅職員の育成まとめ (神戸さくら)	東谷園長
5.	3. 25	保育部門新人研修	

2 施設外研修

開 年 月 日	催 日	研 修 内 容	
4.	5. 7	主任保育士・主幹保育教諭特別講座修了式	矢野主任
	. 12	小児アレルギー講習会	福住看護員
	27	フォローアップ研修「子どもたちの健康と安全を守るために」	八木保育士
	6. 10	フォローアップ研修「人権を大切にする保育について」	足立副主任
	7. 14	主任研修ゼミミーティング	矢野主任
	20	尼崎市法人園会園長研修	東谷園長
	27	尼崎市法人園会全体研修「保育環境と子どもと玩具」	矢野さ、中西保育士
	9. 15	尼崎市障害児保育事例研修会	中西保育士
	27	障害児保育等療育支援講座	矢野さ、中西保育士
	11. 4	普通救命講習	中西保育士
	5	キャリアアップ研修「食育・アレルギー対応」	小林保育士
	19	キャリアアップ研修「幼児教育」	足立保育士
	27	キャリアアップ研修「幼児教育」	足立保育士
	12. 6	尼崎市法人園会全体研修「保育事故から学ぶ」	東谷、足立、中西
	7	尼崎市法人園会全体研修「保育事故から学ぶ」	矢野み小林、吉川、福住、
	10	キャリアアップ研修「保健衛生と安全対策」	矢野さ保育士
	17	キャリアアップ研修「食育・アレルギー対応」	小林保育士
	22	保育所食育推進研修	平田厨房職員
	24	キャリアアップ研修「保健衛生と安全対策」	矢野さ保育士
5.	1. 18	尼崎市キャリアアップ研修「保育所内で起こりやすい事故の予防や応急手当てについて」	小林保育士

状 況

講 師 名
聖和短大 立花先生
聖和短大 立花先生
聖和短大 立花先生
聖和短大 立花先生
聖和短大 立花先生
聖和短大 立花先生
立坂統括施設長
聖和短大 立花先生
立坂統括施設長
立坂統括施設長
聖和短大 立花先生
立坂統括施設長
聖和短大 立花先生
聖和短大 立花先生
立坂統括施設長
立坂統括施設長
聖和短大 立花先生
絹田統括園長

実 施 場 所
リモート
リモート
すこやかプラザ
中央北生涯学習プラザ
リモート
中央北生涯学習プラザ
リモート
リモート
尼崎防災センター
市民健康開発センター21
市民健康開発センター21
市民健康開発センター21
リモート
リモート
市民健康開発センター21
市民健康開発センター21
中央北生涯学習プラザ
市民健康開発センター21
中央北生涯学習プラザ

令和4年度

各委員会開催状況

開 年 月 日	活 動 内 容
4. 5. 20	1 保育部門苦情解決委員会 * 令和3年度の苦情関係について
4. 4. 4 5. 23 6. 8 7. 4 8. 2 9. 2 10. 13 11. 12 12. 26	2 合同園長会 * 各園の現状報告 * 職員育成状況の確認
5. 1 10 2. 1 3. 1	
4. 5. 2 25 6. 29 7. 25 9. 28 10. 28 11. 29 12. 27	3 保育部門会議 ① 合同主任会議 * 各専門部門の現状報告・課題の分析と対応 * 職員育成について * 「防災計画」の見直し
3. 1 6 2. 28 3. 22	
4. 5. 16 7. 20 11. 17	② 合同副主任会議 * 各園の現状報告・課題の分析と対応 ⇒ リモート * 保育内容検討 * 業務分担表の作成
4. 5. 26 5. 3. 2	③ 合同主任・副主任会議 * 各園の現状報告・課題の分析と対応 * 全体の計画の内容検討 * 業務分担表の作成
4. 6. 10 5. 3. 22	④ 合同厨房会議 ⇒ リモート ⇒ 中止
4. 6. 10 12. 15 5. 3. 6	⑤ 厨房リーダー会議 * 各園の現状報告・課題の分析と対応 * 献立表の作成
4. 4. 6 5. 6 6. 20 7. 20 8. 22 9. 20 10. 17 11. 18 12. 21	⑥ 合同看護会議 * 各園の現状報告・課題の分析と対応 * ネウボラの活動報告 ⇒ 一部リモート ⇒ 中止 ⇒ 中止

開 年 月 日	催 日	活 動 内 容		
5. 1. 11	2. 22	3. 23	⑦ 合同担任会議 ・ 5歳児担任会議 ・ 3歳児担任会議 ・ 4歳児担任会議 ・ 1歳児担任会議⇒中止 ・ 2歳児担任会議 ⑧ 合同新任職員会議 ⑨ 男性保育士会議 ⇒ 中止 4 スタッフ会議 ＊来月の予定確認、1ヵ月の各クラス・委員会報告 ＊人権勉強会、基本理念に基づいた保育の振り返り、発達に沿った遊び環境 ＊各研修報告	
4. 12. 15	23	26		
5. 1. 11	13			
4. 11. 21				
5. 1.				
4. 4. 15	5. 27	6. 24		
	7. 28	8. 23		
	9. 30	10. 27		
	11. 25	12. 19		
5. 1. 27	2. 22	3. 20		
4. 4. 15	5. 27	6. 24	5 保育園運営委員会 ＊今月・来月の取り組み、現状の課題について、その他	
	7. 28	8. 23		
	9. 30	10. 27		
	11. 25	12. 19		
5. 1. 27	2. 22	3. 20		
4. 7. 7	10. 15	5. 1. 11		6 保育内容検討委員会 I期の振り返り II期の振り返り III期の振り返り IV期・一年間の振り返り
		3. 20		
4. 4. 7	5. 18	6. 16		7 クラス会議 ① 0歳児クラス ＊前月の振り返り ＊今月・来月の取り組みについて ＊ワークシートの見直し
	7. 21	8. 18		
	8. 18	9. 14		

開 年 月 日	催 日	活 動 内 容
10.	7	
4.	11. 10	
	12. 15	
5.	1. 13	
	2. 8	
	3. 13	
		② 1歳児クラス
4.	4. 18	*前月の振り返り
	5. 19	*今月・来月の取り組みについて
	6. 15	*ワークシートの見直し
	7. 11	
	8. 24	
	9. 13	
	10. 6	
	11. 16	
	12. 8	
5.	1. 16	
	2. 3	
	3. 15	
		③ 2歳児クラス
4.	4. 14	*前月の振り返り
	5. 20	*今月・来月の取り組みについて
	6. 22	*ワークシートの見直し
	7. 14	
	8. 9	
	9. 21	
	10. 6	
	11. 14	
	12. 9	
5.	1. 6	
	2. 9	
	3. 9	
		8 サービス評価委員会
4.	7. 8	趣旨・活動内容の確認・年間計画の策定
	10. 15	各委員会の自己評価振り分け、確認
5	1. 12	保護者アンケートの実施、自己評価、アンケート結果報告
	3. 31	次年度に向けて改善策まとめ
		9 環境研究委員会
4.	4. 11	*ヒヤリ・事故報告の内容検討と対策
	5. 24	*安全点検の実施
	6. 11	
	7. 6	
	8. 18	
	9. 7	
	10. 7	
	11. 1	
	12. 8	
5.	1. 17	
	2. 9	
	3. 10	
		10 食育研究会議
4.	4. 15	*嗜好調査について
	5. 27	*食育について
	6. 24	

開 年 月 日	催 日	活 動 内 容
	7.28	
	8.23	
	9.30	
4.	10.27	
	11.25	
	12.19	
5.	1.27	
	2.22	
	3.20	
		11 保健研究委員会
4.	4.20	*けんこう保育について（計画・検証）
	5.23	*園内の衛生管理
	6.30	*感染症報告のまとめ
	7.11	
	8.10	
	9.12	
	10.12	
	11.11	
	12.5	
5.	1.23	
	2.10	
	3.8	
		12 絵本研究委員会
4.	4.21	*園だより発行
	5.30	*絵本の整理、修繕
	7.1	
	7.27	
	8.23	
	9.21	
	10.26	
	11.28	
	12.26	
5	1.30	
	2.15	
	3.25	
		13 子育てサポート委員会
4.	4.11	*開催行事の打合せ
	6.11	*子育て情報の収集と発信
	12.13	
5	3.3	
		14 衛生推進委員会
4.	5.30	*衛生推進委員会の役割について・衛生チェック
	10.18	*職員の健康管理について
5.	1.27	*安全パトロールの実施
	3.16	
		15 保育園職員委員会
4.	4.15	*保育園職員委員会の趣旨・役割について、活動内容の確認
	5.27	*子どもの人権チェックリストの検証
	6.24	
	7.28	
	8.17	
	9.29	

開 年 月 日	活 動 内 容
10 . 27 11 . 22 12 . 16 5 . 1 . 20 2 . 14	
5 . 3 . 17 5 . 2 . 27	16 臨時職員会議

令和4年度

見学・実習等受入れ状況

受入 年 月 日	摘 要
4. 9. 12 ～ 16	大成中学校3名

令和4年度 感染症罹患状況

施設名 くるみ保育園

分類	感染症	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計				
		園児	職員	園児	職員	園児	職員	園児	職員	園児	職員	園児	職員	園児	職員	園児	職員	園児	職員	園児	職員	園児	職員	園児	職員	園児	職員			
学校保健法 伝染病	第2種	1 インフルエンザ																		4名		1名		3名	1名	8名	1名			
		2 百日咳																										0名	0名	
		3 麻疹 (はしか)																											0名	0名
		4 風疹 (三日はしか)																											0名	0名
		5 流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)																											0名	0名
		6 水痘 (水ぼうそう)																											0名	0名
		7 咽頭結膜熱 (プール熱)																											0名	0名
		8 結核																											0名	0名
	第3種	9 流行性角結膜炎 (はやり目)																											0名	0名
		10 急性出血性結膜炎																											0名	0名
		11 腸管出血性大腸菌感染症 (O-157等)																											0名	0名
	その他	12 伝染性紅斑 (りんご病)																											0名	0名
		13 溶連菌感染症																											0名	0名
		14 流行性嘔吐下痢症 (感染性胃腸炎)					1名		2名						2名							22名		1名	1名				26名	3名
		15 手足口病					1名				1名		1名																3名	0名
		16 マイコプラズマ感染症																1名											1名	0名
		17 ヘルパンギーナ									1名		6名				2名												9名	0名
		18 アタマジラミ																											0名	0名
	19 伝染性膿痂疹 (とびひ)							8名																				8名	0名	
その他感染症	20 R S ウィルス感染症																											0名	0名	
	21 アデノウイルス感染症																											0名	0名	
	22 突発性発疹			2名		1名										1名		1名										5名	0名	
	23 ヒトメタニューモウイルス											2名																2名	0名	
	24 新型コロナウイルス感染症									6名	3名	1名		1名			1名			2名	1名							10名	5名	
合 計		0名	0名	2名	0名	3名	0名	8名	2名	8名	3名	10名	0名	3名	0名	4名	1名	1名	0名	6名	1名	23名	0名	4名	2名	72名	9名			

令和4年度

ボランティア稼働実績

稼働 年月日	摘 要
	コロナウイルス感染防止の為中止

令和4年度

職員福利厚生関係

実施 年月日	内 容	備 考
	コロナウイルス感染防止の為中止	